

授業科目名	比較動物学		科目コード	261047	
開講クラス	動物看護師学科	コース	動物看護師コース	学 年	3 年
担当教員	川越瞳				
	実務経験教員 (<input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無) 動物病院にて5年、動物の診療補助、看護に従事				
開講時期	前期・後期・ <input checked="" type="checkbox"/> 通年・特別講義・その他		授業コマ数	60 時間	
	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 ・ 選 択 ・ 選択必須		単 位 数	2 単位	
使 用 テキスト 1	書 名	愛玩動物看護師の教科書 第2巻 基礎動物学			
	著 者	緑書房編集部 編			
	出版社	株式会社 緑書房			
使 用 テキスト 2	書 名	愛玩動物看護師カリキュラム準拠教科書6巻			
	著 者	一般社団法人日本動物保健看護系大学協会カリキュラム委員会			
	出版社	エデュワードプレス			
参考図書					
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他 ()				
<p><授業の目的・目標> 飼養動物や野生動物の概要を理解するとともに、産業動物の歴史や品種、飼養管理法、実験動物の品種や飼養管理法、動物実験との関わり、日本の野生動物の種類と保全、動物園などの展示動物の個体・群管理について学ぶ。</p>					
<p><授業の概要・授業方針> 愛玩動物ではない様々な利用をされている動物の特性や社会的役割を理解する。求められる知識以外に愛玩動物看護師としての視点を絡めて授業を行う。</p>					
<p><成績基準・評価基準> 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80%以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80%未満の場合も追試となり、追試においては60~100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80~100点を優、70~79点を良、60~69点を可とする。</p>					
<p><使用問題集・注意事項></p>					
<p><授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他> 人と動物の関係学、動物行動学、動物愛護・適正飼養関連法規</p>					

授業科目名		比較動物学	
2H/回	授 業 内 容		備 考
1	飼養動物の種類と特性		
2	飼養動物の歴史と家畜化による動物の特性の変化		
3	産業動物(産業動物の種類と家畜化の歴史)		
4	産業動物(産業動物の解剖と生理)		
5	産業動物(産業動物の解剖と生理)		
6	産業動物(産業動物の福祉)		
7	産業動物 (馬)		
8	産業動物 (牛)		
9	産業動物 (牛)		
10	産業動物 (豚)		
11	産業動物 (めん羊、山羊)		
12	産業動物(気をつけるべき疾病)		
13	産業動物(気をつけるべき疾病)		
14	産業動物(畜産業と酪農業)		
15	前期まとめ		
16	実験動物(実験動物とは)		
17	実験動物(実験動物の種類 (主な実験動物))		
18	実験動物(実験動物の種類)		
19	実験動物(実験動物の繁殖方法)		
20	実験動物(疾患モデル動物)		
21	実験動物(実験動物の管理)		
22	実験動物(動物実験の基本技術)		
23	実験動物(動物実験代替法)		
24	野生動物(野生動物の分類と生物多様性)		
25	野生動物(絶滅危傾種とその保全)		
26	野生動物(鳥獣害の現状と保全の意義。)		
27	野生動物(外来生物)		
28	展示動物 (動物園の役割と機能)		
29	展示動物 (動物園における個体管理)		
30	後期まとめ		